

4

豊富なシステムパッケージ

各種システムパッケージを使用したトータルサポートが可能です。

| 住基関連 | 民生関連 | 税務関連 | 社会保障関連 | 委員会関連 | 人事給与関連 | その他 |
|-------------------------|--|--|---|---|--|--|
| ・住民記録 ・印鑑登録 ・宛名管理 | ・国民健康保険 ・国保給付 ・高額療養費 ・国保療養費 ・国民年金 ・福祉年金 ・児童手当 ・保育料 ・後期高齢者医療 ・介護保険(連携) ・就学援助 ・学童保育 | ・個人住民税 ・法人住民税 ・軽自動車税 ・固定資産税 ・国民健康保険税(料) ・申告受付 ・滞納整理 ・収納消込 | ・医療(重心・ひとり親・乳幼児) ・心身障害者手帳 ・精神障害者手帳 ・児童扶養手当 ・特別児童扶養手当 ・自立支援医療 ・敬老 ・福祉手当3種 ・補装具 ・日常生活用具 ・汎用福祉 | ・選挙 ・農業委員会選挙 ・教育 ・国民投票 ・財務会計 ・行政評価 ・契約管理 ・備品管理 ・財産管理 ・起債管理 ・公会計 | ・人事管理 ・職員給与 ・議員報酬 ・臨時職員 ・公営住宅 ・下水道受益者負担金 ・し尿処理 | ・自動交付機 ・EUC ・カード管理 ・口座管理 ・OCR日計 ・汎用調定 ・健康管理(連携) ・グループウェア(連携) ・文書管理(連携) |

住基系

- 全ての宛名情報を一元管理、納付書等の送付物管理業務の効率化
- 証明書発行時の注意事項を住民毎に管理(ドメスティックバイオレンス標準対応)
- 国民健康保険団体連合会へのデータ提供
- 住民基本台帳ネットワークシステムとリアルタイムに連動
- 異動情報をリアルタイムに反映
- 国民年金免除申請書を即時作成

税系

- e-Tax連携(国税)
- eLTAX連携(法人税・償却資産・年金給報・特徴給報)
- 納付情報の財務会計連携
- 所得情報の各業務連携
- 個人毎の名寄収納状況確認が可能
- 滞納者情報の一元管理、滞納整理事務作業をサポート
- 税額シミュレーション機能
- 申告から当初課税計算まで一元管理

福祉系

- 税情報や国保・年金との即時連携が可能
- 保育料の階層判定、保育料判定が可能
- 医療費の償還給付・現物給付情報の管理が可能
- 医療費助成の年齢拡大に柔軟に対応
- エクセル等で管理されている自治体独自のサービスについて宛名情報・口座情報・障害手帳情報等を一元管理して、重複のない情報管理が可能

連携、その他

- 財務会計システム(公会計基準モデルに対応)
- 人事管理システム、職員給与システム等、内部情報システムと連携
- 各部局システムとのスムーズな連携が可能
- 集計等、月次作業の為に残業せず指定した日付での即時実施が可能
- 業務毎の画面色分けによる誤作業の防止

総合行政システム



<https://www.ags.co.jp/>

●お問い合わせ先

公共事業本部 公共営業部

TEL.048-825-6023 FAX.048-825-6058

※本パンフレット記載の内容は、2018年10月現在のものです。
※本パンフレット記載の内容は、その後の改良等により、予告なく変更することがあります。

Assuring Growth and Success with IT.

—ITで、確かな成長と成功を—

クラウド型 総合行政システム PubLinker Cloud

お問い合わせセンター
11820038

ISO/IEC 27001
JQA-IM0097
受託計算業務に關する
コンピュータシステムの
運用管理及びIDCの
運用監視

ISO/IEC 20000
JQA-IT0050
データセンターにお
けるITサービス
(監視、運用代行、
運用管理、センター
アクセス及び
ネットワークのサー
ビス)

データセンター
安全・信頼性
情報開示 認定
DC0003-1309
「さいたまIDC」
さいたまセンター



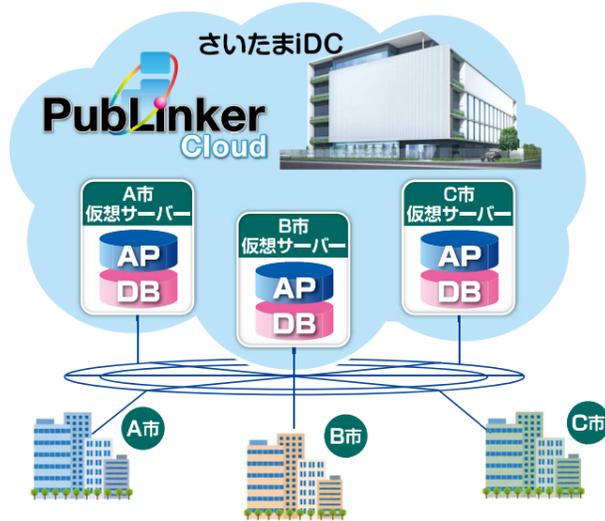


住民情報や税務・福祉、あるいは自治体内部の人事給与や財務会計など、いまや自治体運営に情報システムは不可欠となっています。しかし、導入から運用管理までライフサイクル全体でのコスト増が課題となっています。PubLinker Cloudは仮想化技術によるプライベートクラウドにて、システム管理・運用業務の軽減と運用コストの削減を支援いたします。更に自社データセンターにて24時間365日の有人監視や高度なセキュリティにより、安心・安全にご利用いただけます。私どもは、自治体運営の効率化と更なる住民サービスの向上を支援して参ります。

1 クラウドでのシステム提供

1 プライベートクラウドの高い機密性

自治体様ごとにサービス環境が独立し、ネットワークセグメントも完全分離したプライベートクラウドの環境であるため、高い機密性を保ち安心してご利用いただけます。ご利用自治体様とセンター間のネットワークもセキュアな回線サービスにて接続しますので、通信経路からの不正侵入等も一切ございません。



2 常に最新バージョンでのサービスを提供

弊社において定期的にシステムのバージョンアップを行いますので、常に最新の状態でご利用頂けます。また、クラウド基盤のOS、ミドルウェアについても市場での安定稼働状況を考慮し新バージョンへの更新を行います。

3 カスタマイズせず自治体様の運用に合わせたシステム導入が可能

標準装備された豊富な運用パターンを、自治体様ごとの運用に合った設定パターンを選択して頂くことにより、システムのカスタマイズをすることなく安価に導入いただけます。

4 住民むけ資料(証明書、通知書等)は自治体様ごとの既存形式へ対応が可能

システムの基本部分は、自治体様共通のモジュール(プログラム)をご利用頂きますが、業務で使用する帳票、特に住民に渡る証明書や通知書については、プライベートクラウドの側面を生かし、ご利用の自治体様の既存形式に合わせる対応が可能です。

5 コストの低減と平準化

CPUやメモリ、ディスクなどのシステム資源を自ら調達する必要がなく、安定かつ拡張性の高いシステム運用が行えます。また、月額使用料でのご利用となり、機器更改やOS、ミドルウェアの更新費用が発生せず、コスト低減と平準化が可能です。

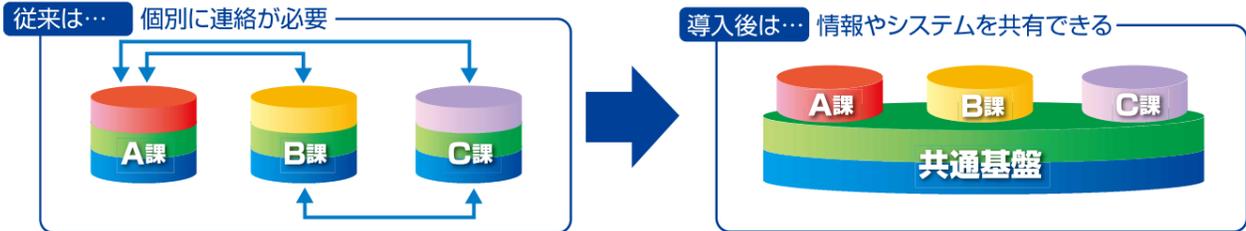
6 運用経験豊富な自社データセンターによるサービス提供

専用の監視ツールにより24時間、365日専門要員が監視しているため、障害時のスピーディな検知機能や障害復旧時間の短縮、停電時の自家発電による無停止稼働が可能です。

2 共通基盤を採用

各システムの共通機能を一元化し、庁内システム全体を最適化します

各システムの共通機能を一元化することで、システム改修を必要最低限に抑えることにより、改修費用を軽減することができます。また、情報を統合データベースで管理することでシームレスな情報伝達が可能となり、事務の効率化・意思決定の迅速化を実現します。



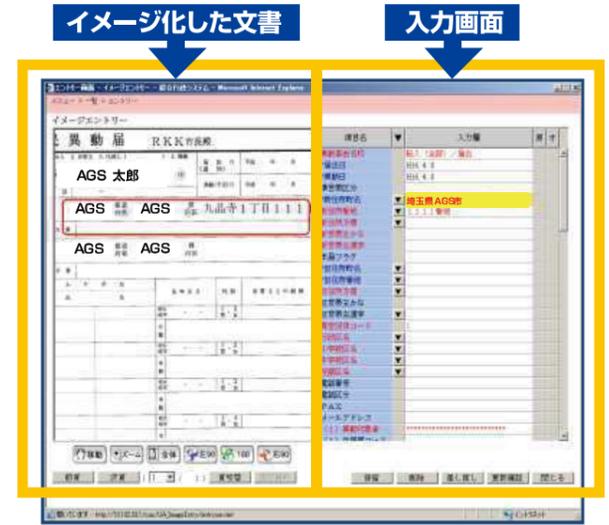
3 使いやすい職員窓口サイト

1 迅速な窓口対応が可能(総合窓口)

- 総合窓口案内** 来庁された住民の方に対して、必要な手続きについての案内メッセージを発行し、手続き漏れを防止します。
- 総合窓口証明** 複数業務を起動せずに各業務の資格状況を確認しながら必要な証明書をまとめて発行でき、住民を待たせる事なく迅速対応します。
- 総合窓口照会** 複数業務を起動せずに、一つの画面で住民の資格が確認でき、相談や問い合わせ等に迅速に対応します。

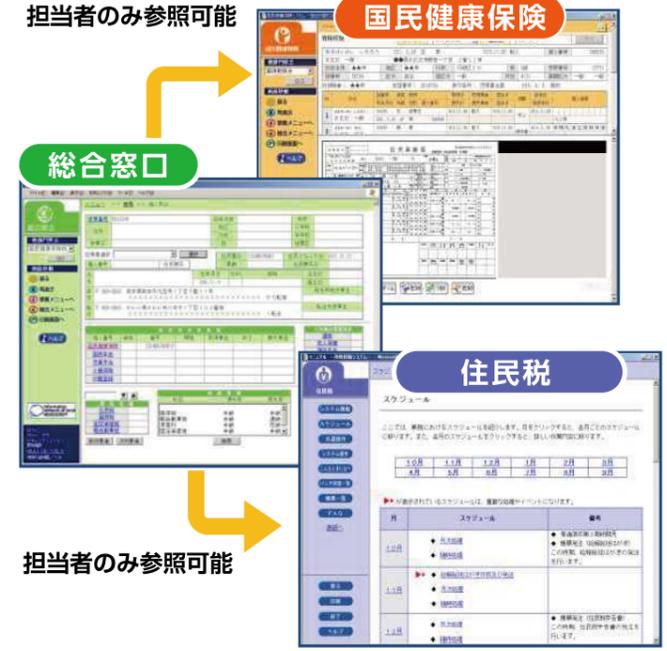
2 申告書の電子化管理=ペーパーレス化

- イメージ画像で登録・照会が可能** 申請時の添付資料や関連機関からの通知など紙で保存していた資料をスキャナでイメージとして登録・照会が可能です。
- イメージエントリで効率化** 住民からの届出書や申請書をスキャナで読み取り、画面にイメージを表示しながら入力が可能です。総合窓口受付や出張所受付のように、受付場所と実際に入力を行う担当課を離す運用が可能です。



3 必要な情報を必要な人に

- セキュリティ強化** 担当者別に参照可能な情報を制御することが可能です。これにより不必要な情報を開示しない為、セキュリティを高く保つことができます。
- 社会保障・税番号制度に対応** 社会保障・税番号制度の「別表第1(第9条関係)」※1に該当する業務担当者へのみ個人番号が利用できるよう制御可能です。また、独自の統合宛名システムにより個別導入しているほかの業務サーバーや中間サーバーとの連携も可能です。



※1「別表第1(第9条関係)」については内閣官房の以下URLをご参照ください。
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/pdf/bangouhou.pdf> (P79~)